

平成21年度 中期経営計画 中期経営方針(骨子)

中期経営方針の概要

当社を取り巻く経営環境は、世界金融危機に伴う日本経済状況の悪化、世界景気の一層の下振れ懸念や為替変動などによる輸出産業の急速な業績悪化、企業に対する社会的責任の要求増大、世界・国レベルの地球温暖化対策の加速化など刻々と変わってきており、当社はこうした変化を的確に捉え対応していく必要がある。こうした状況を踏まえ、平成21年度における中期経営計画については、引き続き「安全の確保」と「業務品質の向上」を最優先に、「市場競争力の強化」と「企業信頼度の向上」に向けた取り組みを推進し、至近年ならびに中期的経営環境における課題について対応していくことにより、さらなる飛躍を目指していくこととする。

当社を取り巻く経営環境

至近年

- 急激な景気悪化に伴う設備投資の減少
- 電力設備投資抑制による工事量の減少
- 不動産業やゼネコンにおける倒産多発
- 原材料価格の高騰など価格変動リスクの拡大
- 地球温暖化対策への取り組みの加速
- 大規模自然災害の頻発

中期的

- 電力設備投資は安定的に推移
- 再雇用者数の増加
- 風力・太陽光発電など新エネルギーの浸透
- 建設投資の減少
- 東北への企業進出が継続

「安全の確保」と「業務品質の向上」最優先!

必須事項

- 労働災害の撲滅に取り組んでまいります
 - ・「労働災害ゼロ」「公衆災害ゼロ」の達成に向けた取り組みを徹底していきます
 - ・重大災害ならびに繰り返し型災害の撲滅に取り組んでいきます
- 業務品質の向上に取り組む、お客さまからのさらなる信用・信頼の獲得に努めてまいります
 - ・電力安定供給に引き続き貢献していきます
 - ・お客さまに満足していただける良質な商品を提供し、社会生活・文化の向上に貢献していきます
 - ・ネガティブコストの発生防止に取り組んでいきます

中期基本目標

『市場競争力の強化と企業信頼度の向上』

～私たちは、社会から「信頼」され、お客さまから「選択」される企業を目指します～

市場競争力の強化

- 経費削減を図り収益性の向上に取り組んでいきます
 - ・予算管理の徹底と効率的支出の推進により諸経費の節減・合理化を図っていきます
 - ・提案営業を主体とした開発営業や地域密着営業等を推進し、有利受注獲得に向けた取り組みを強化していきます
 - ・環境意識の一層の高まりを機会とした提案営業(省エネ・省CO₂対策工事)の強化に取り組んでいきます
 - ・高品質施工への要求増大に対応した取り組みを進めつつ、効率性の追求、生産性の向上を図っていきます
- 変動費の低減に努めローコスト体制の構築に取り組んでいきます
 - ・ターゲットを絞った変動費低減への取り組みを着実に実行していきます
- 効率的な業務推進体制の構築に取り組んでいきます
 - ・管理部門の効率的な業務運営を推進していきます
 - ・経営効率化および連携強化に向けた組織再編を実施していきます
 - ・現場第一線の支援策を実施していきます
 - ・ユアテックグループの経営効率化に向けた再編を実施していきます
- 生産性アップにつながる技術力の向上に取り組んでいきます
 - ・安全・高品質施工のための技術・技能の向上と当社独自工法の開発に取り組んでいきます
 - ・生産性向上に寄与する技術開発を積極的に推進していきます

企業信頼度の向上

- 次世代を担う社員の育成を図っていきます
 - ・専門知識・技術を有する人材の育成・確保のため、教育の充実を図っていきます
 - ・バランスの取れた人材の育成に取り組んでいきます
 - ・再雇用者を有効活用した若年層の人材育成に注力していきます
 - ・活力があり、信頼される企業であり続けるための企業風土醸成を図っていきます
- 大規模自然災害への対応強化を図っていきます
 - ・大規模自然災害等将来リスクへの適切な対応と継続的な備えを東北電力と一体となって推進していきます
- 企業倫理・法令を遵守し、誠実で透明性のある事業運営を実践していきます
 - ・企業倫理・法令遵守の定着により、業務の適正処理を確実に実践していきます
 - ・内部統制システムの運用と評価に向けた取り組みを着実に実行していきます
 - ・CSRを重視した事業の展開に積極的に取り組んでいきます
- 環境配慮型経営を積極的に推進していきます
 - ・環境に対する意識を高め、省エネ・省CO₂等の環境活動を継続していきます
 - ・地球環境にやさしいエコ活動に積極的に取り組んでいきます